

## 情報処理学会論文誌「教育とコンピュータ」の発刊に向けて

【セッション概要】CE研（コンピュータと教育研究会）とCLE研（教育学習支援情報システム研究会）は2010年度以来共同で論文誌特集号を企画・編集してきたが、ここに至ってトランザクション化を計ることとなった。トランザクション化により、より柔軟な査読を行うことができ、また年2回の発行となる。研究成果がより公表しやすい環境が整うことになる。ただし、どういう査読方針をとればよいか、論文投稿数を適当な数に維持するにはどうすればよいか等、取り組まなければならないことは多数ある。このセッションでは、トランザクション発刊に向けての現状を報告し、今後の課題について議論していく。

○講演1 「トランザクション編集の趣旨」  
編集委員長(予定) 角田博保(電気通信大学)

【講演概要】トランザクション発行に至った経緯、発行の目的、趣旨等について、過去の特集号のデータをもとに議論する。



【略歴】1974年 東京工業大学情報科学科卒業。1981年 同大学院博士課程単位取得退学。1982年 電気通信大学計算機科学科助手。現在、電気通信大学大学院情報・通信工学専攻准教授。理学博士。情報処理教育委員会幹事、コンピュータ科学教育委員会委員長、アクレディテーション委員会幹事、コンピュータと教育研究会主査。

○講演2 「教育とコンピュータに期待すること」  
編集副委員長(予定) 竹村治雄(大阪大学)

【講演概要】教育の現場におけるITの利用は不可欠であり、ITの利用で教育のパラダイムが変わろうとしている。教育学的な観点からサービスを設計・構築・運用し、そこから得られる種々の情報をコンピュータサイエンスの手法で分析し、さらなる改善に結びつける研究分野が今後発展するであろう。本発表では、教育学習支援システム研究会の主査の立場から情報処理学会論文誌「教育とコンピュータ」に期待することを述べる。



【略歴】1987年 大阪大学基礎工学研究科単位取得退学。博士（工学）。1987年 ATR、1994年 奈良先端科学技術大学院大学助教授を経て、2001年 大阪大学サイバーメディアセンター教授、2007～11年 同センター長併任。現在、大阪大学サイバーメディアセンター教授／教育学習支援センター センター長。

○講演 3 「質的・量的論文の査読に向けて」  
アドバイザー(予定) 神沼靖子(情報処理学会フェロー)

【講演概要】トランザクション誌「教育とコンピュータ」の発刊という新たな論文投稿チャンスが生まれたことは大変有意義であるが、ここでも論文の質保証は避けて通れない。そこで、よい論文を世に出すために査読者は今、何を心がけねばならないかという視点で話題を提供したい。たとえば、コンピュータと教育の分野では人間科学のための実践的研究が多いことから、質的・量的な研究アプローチなどに言及したい。



【略歴】日本鋼管、横浜国大、埼玉大、帝京技科大を経て前橋工科大教授を2003年3月に定年退職。学術博士。専門は情報システム学。情報処理学会その他の学会でジャーナル等の編集委員長・論文編集委員などを歴任し現在に至る。学会活動以外では、教育・人材育成の質保証に向けて、幾つかの組織のプロジェクトに関わっている。

○講演 4 「実践論文に期待する」  
編集委員(予定) 竹田尚彦(文部科学省)

【講演概要】きわめて技術革新が速い「情報」分野、一方、改善が目に見えず成果を確認するには時間のかかる「教育」分野。後者は、従来の工学分野的な学術論文にまとめることは難しく、また時間がかかる。本トランザクションでは教育にまつわる「実践論文」を積極的に取り上げる。こうした質が高く、読者をうならせるような研究をタイムリーに伝えることの意義は大きい。会員の役に立つ論文が多数掲載されることを期待している。



【略歴】1990年 豊橋技術科学大学大学院工学研究科システム情報工学専攻博後期課程単位取得退学、1990年 豊橋技術科学大学情報処理センター助手、1995年 愛知教育大学教育学部助教授、2005年 同教授。現在、文部科学省 初等中等教育局教科書課 教科書調査官。博士(工学)。元コンピュータと教育研究会運営委員。

○パネル討論 情報処理学会論文誌「教育とコンピュータ」の発刊に向けて  
司会 編集幹事(予定) 中山泰一(電気通信大学)

【討論概要】本パネル討論では、情報処理学会が「教育とコンピュータ」の論文誌を発行することの意義、期待される効果や今後の課題について議論していく。



【略歴】1988年 東京大学工学部計数工学科卒業。1993年 同大学院工学系研究科情報工学専攻博士課程修了。博士(工学)。同年、電気通信大学情報工学科助手。現在、同大学院情報理工学研究科情報・通信工学専攻准教授。情報処理学会では、情報処理教育委員会委員、情報入試ワーキンググループ幹事、論文誌編集委員会委員(情報システムグループ副査)、コンピュータと教育研究会幹事などを務める。

【パネリスト】角田博保(電気通信大学)、竹村治雄(大阪大学)、  
神沼靖子(情報処理学会フェロー)、竹田尚彦(文部科学省)